

京都国際マンガ・アニメフェア 2025「京まふ」の応援企画を実施します

叡山電鉄株式会社（本社：京都市左京区、取締役社長：豊田秀明）では、京都国際マンガ・アニメフェア2025「京まふ」のオフィシャルサポーターとして、応援企画を実施します。

期間中は、京都市の広報キャラクター「京乃つかさ」、京都市交通局地下鉄・市バス応援キャラクター「太秦萌」を起用したヘッドマークの掲出運行を2025年8月16日（土）より実施してまいります。

詳細は別紙をご覧ください。



「京乃 つかさ」



「太秦 萌」

ヘッドマークのイメージ

企画：叡山電鉄株式会社

協力：京都国際マンガ・アニメフェア実行委員会、京都市



(別紙)

1. オリジナルコラボロゴ

全ての企画には、「京まふ×叡でん」のコラボロゴを使用します。



コラボロゴのイメージ

2. ヘッドマーク掲出車両の運行

ヘッドマークには、京都市の広報キャラクター「京乃つかさ」、京都市交通局の地下鉄・市バス応援キャラクター「太秦萌」の京まふメインビジュアルイラストとコラボロゴが描かれています。

運行期間 2025年8月16日(土)～9月21日(日)(予定)

車両番号 802-852号車

※一時的にヘッドマークの掲出を中止する場合があります。

※運転時間は日によって異なります。また、車両点検やその他の理由により運休や運行期間終了日を変更することがありますのであらかじめご了承ください。

【参考】

■「京まふ」

京都市におけるコンテンツ産業の振興を図るため、

- ① マンガ・アニメ・ゲームを活用した新たなビジネスの創出支援
- ② クリエイターの育成支援・雇用機会の創出
- ③ 若者・外国人をはじめとした新たな観光客の掘り起こし
- ④ マンガ・アニメ・ゲーム文化の海外発信によるコンテンツ都市・京都のブランド向上

の4点を目的に開催される西日本最大規模のマンガ・アニメ・ゲームの総合見本市です。出版社やテレビ局、映像メーカーなどが出展し、最新作のPRやグッズ販売に加えて豪華声優陣によるステージイベントが開催されるほか、クリエイターや学生支援の取り組みが行われます。

■叡山電鉄株式会社

京都市の北東部「洛北」に2つの路線を持つ鉄道会社です。京都御所や下鴨神社に近い出町柳駅を起点に北上。途中の宝ヶ池駅で二手に分かれ、東は八瀬比叡山口駅へ、西は貴船口駅や鞍馬駅に続いています。沿線には、貴船神社や鞍馬寺など歴史ある社寺があるほか、初夏の新緑、川床で味わえる料理、秋の紅葉など四季折々の自然が楽しめます。代表的な列車として、沿線の移り変わる景色を満喫していただける展望列車「きらら」、「橿円」のモチーフが印象的な観光列車「ひえい」があります。

ホームページ <https://eizandensha.co.jp/>

X <https://twitter.com/eizandensha>

YouTube <https://www.youtube.com/user/eizandensha>

※本リリースに掲載の画像をご使用の際は、以下のクレジット表記をお願いいたします。

○京乃つかさ【Illustration by 桃奈さくら／©CITY OF KYOTO】

○太秦萌【Illustration by 桃奈さくら／©KYOTO Municipal Transportation Bureau 2013-2025】

以上

